

# 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

(宮地区活性化計画)

計画主体名	計画期間
とちぎし ・栃木市 とちぎけん だいにょう ・栃木県(代表)	平成23年度から平成27年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
栃木市産業振興部農林課	0282-21-2556	0282-21-2555	<a href="mailto:nourin03@city.tochigi.lg.jp">nourin03@city.tochigi.lg.jp</a>
栃木県農政部農村振興課	028-623-2363	028-623-2337	<a href="mailto:noson-sinko@pref.tochigi.jp">noson-sinko@pref.tochigi.jp</a>

## I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
9 定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	9.40ha	計画区域における農業用排水施設等の機能の確保 (ha) = 9.40ha (計画期間内に農業用排水施設等の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の面積 (ha))
事業活用活性化計画目標の設定根拠		
<p>計画区域は、圃場整備事業にて基盤整備されているが、地域全体の道路網のなかで営農上必要となる圃場内道路が砂利道であるため、圃場から集落への生産物の運搬、集落から圃場への生産資材の輸送に著しく支障をきたしている。</p> <p>このため、農道の整備・保全を行い、条件整備され機能が確保された農地(受益地9.40ha)を増加することによって、効率の良い作業形態を確立し、農業生産性を向上させることにより農業所得を増加させて安定した農業経営の持続を図る。これらにより、農家人口の減少を抑制し、当該地域の定住化を促進する。</p> <p>また、近隣地区の基幹的な農道は舗装が完了しており、この地区についても基幹的な農道である本路線を舗装し、近隣地区並に舗装を実施する必要があるため。</p>		
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
事業活用活性化計画目標の設定根拠		

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
土地改良施設保全	宮地区	・実施設計 ・農道舗装工	・1式 ・L=1,100m	H23～H24	栃木市	37,000	18,500	1/2	18,500	路面状況が悪いことにより営農・集出荷施設への輸送などに著しく支障をきたしている農道を整備することで、効率の良い作業形態を確立し、農業生産性の向上など条件を整備し、農業所得の増加及び農業経営の安定化を図り、当該地域の農家戸数の減少抑制及び定住促進につなげる。
合 計						37,000	18,500		18,500	

Ⅲ 優先枠等を活用する事業に関する事項 … 該当なし

(交付対象事業別概要)

1 生産製造連携事業計画優先枠

優先枠の種類	事業メニュー名	地区名	優先枠に係る事業内容
1 生産製造連携事業計画優先枠			

2 再生可能エネルギー供給施設整備優先枠

優先枠の種類	地区名	優先枠に係る事業内容
2 再生可能エネルギー供給施設整備優先枠		

3 輸出促進条件整備事業

優先事項の種類	事業メニュー名	地区名	優先事項に係る事業内容
3 輸出促進条件整備事業			



